



令和6年度

学校運営協議会だより

1 本年度の学校運営協議会



市教育委員会よりコミュニティ・スクール実施校の指定を受け、本年度で4年目となりました。本年度も「地域とともにある学校づくり」をさらに進めていきます。

徳力小学校学校運営協議会は、推薦を受けた保護者・地域の代表の方と教職員で構成され、昨年度より会員の8名に加え、本年度新たに1名の会員を迎えました。

学校運営協議会は、徳力小学校の今後の方針や課題、また子どもたちの確かな成長のために「学校・家庭・地域」は何ができるかを熟議し、実践をしていきます。

今年度も学校、家庭、地域がさらに連携して取り組んでいきます。そして、「地域とともにある学校づくり」を目指していきます。お気づきの点があればどんなことでもお知らせください。

2 第1回の内容

今年度も徳力小学校がさらにコミュニティ・スクールとして成熟するよう、「笑顔であいさつ」「地域の教育力の活用」の2点について熟議を行ってまいります。

熟議①笑顔であいさつについて

①高学年の意識を高める

- ・あいさつをするよさを理解させる。
- ・リーダーとしての意識を高める。
- ・積極的にあいさつをする取組を実施する。

②意見・案

- ・地域全体であいさつする雰囲気づくりは大事である。
- ・保護者へのさらなるアピールが必要
- ・あいさつができていないことを沢山ほめる
- ・できていることを評価する事は大切
- ・大人側から、あきらめず声をかける
- ・あいさつ素敵班などの表彰をしたらどうか
→実施していく。
- ・小中連携、高校との連携を進めていきたい
→実施していく。

熟議②地域の教育力の活用について

①地域の人材を活用できる場面

- ・地域の人材を発掘していく。
- ・校庭環境整備（樹木の剪定など）
- ・クラブ活動での指導補助
→高校と実施する。

②保護者人材の活用

- ・学習・図書ボランティアのお願いの呼びかけ
- ・積極的にボランティアの呼びかけをする。



学校運営協議会は、年間3回を予定しています。次回は、10月開催の予定ですが、運営協議会員の皆さまには運動会や学校公開日にも足をお運びいただき、本校の教育活動をご覧ください。

2回目の学校運営協議会では、今回熟議した内容の進捗状況、課題克服に向けた取組が順調に進んでいるかを確認し、さらに手立てについて熟議していきます。

「地域とともにある学校づくり」を学校運営協議会中心に実施していきます。また、教育活動をよりよくするためには本校運営協議会だよりを御覧になられている全ての皆様の御協力が欠かせません。そして、子ども達の声や意見も取り入れながら「オールトクリキ」でよりよい徳力小学校にしてまいります。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。